

西口 CARE 特別編

やり直し民訴4時間

基本原理 原則 手続き

民訴の流れをもう1回。
西口と一緒にしっかり確認 & 理解。

・ 通信部 (WEB・DVD・WEB & DVD)

3/13 (火) 発売

■出題趣旨抜粋

『本問においては、例年と同様、受験者が、

- ①民事訴訟法の基本的な原理・原則や概念を正しく理解し、基礎的な知識を習得しているか、
 - ②それらを前提として、設問で問われていることを的確に把握し、それに正面から答えているか、
 - ③抽象論に終始せず、設問の事案に即して具体的に、かつ、掘り下げた考察をしているか
- といった点を評価することを狙いとしている』……

試験委員は怒っている



■採点実感抜粋

答案には、民事訴訟法の教科書をきちんと読んでいればあり得ないと思われる間違いを犯しているものが相当数存在した。このことは、教科書を読むという、法学の学習において初歩中の初歩と考えられる営為が凝行されていないことを強く推察させる。学生に対し、改めて教科書を精読することの重要性を説くことが必要になっていると考えられる……

時間 4時間

価格 ¥8,600 (通信 WEB)
¥9,000 (通信 DVD)

使用教材

- * 講師作成レジュメ
- * 民事訴訟法全体構造テキスト「グラウンドワーク」

担当講師

辰巳専任講師・弁護士 西口 竜司先生

同志社大学卒、甲南大学法科大学院修了（特待生）。
平成18年新司法試験合格。
関西随一の指導・合格実績を持つ司法試験指導の第一人者。
「生涯一受験生」をポリシーとし、受験生の読みそうな基本書・判例には全て目を通し、試験問題は制限時間内に全て解く。その結果を踏まえた具体的な指導が受験生の圧倒的高評価を生んでいる。

スタ論を添削し、危機感を抱く西口先生による緊急企画。
試験委員は怒っている・添削者も憂いている・
「当たり前」を確実にするための4時間です。

採点実感で求められている『民事訴訟法の基本的な原理・原則や概念』すら身につけていない受験生が多すぎる！！

スタ論を採点すると、そもそも出題趣旨で言う①民事訴訟の基本原則・原則の理解に問題のある受験生が多数存在します。民訴が司法試験の択一科目ではなくなったことも大きな要因のひとつと推察されます。

本講座では、かような現状を打破すべく、オリジナルテキストを使用し4時間で民訴の基礎をやり直します。

一見当たり前に見えることを“もう一度、丁寧に、確認”することが司法試験においてもっとも重要であり、得点にもつながります。

「自分は大丈夫」ではなく「自分は大丈夫か？」と一度振り返ることが必要です。

★スケジュール詳細は裏面へ→

辰巳法律研究所

<http://www.tatsumi.co.jp/>

□ 東京本校	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-3-6	TEL 03-3360-3371 (代表)
□ 横浜本校	〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-5 銀洋第2ビル4F	TEL 045-410-0690 (代表)
□ 大阪本校	〒530-0051 大阪市北区太融寺町5-13 東梅田パークビル3F	TEL 06-6311-0400 (代表)
□ 京都本校	〒604-8187 京都府京都市中京区御池通東洞院西入る笹屋町435 京都御第一生命ビルディング2F	TEL 075-254-8066 (代表)
□ 名古屋本校	〒450-0002 名古屋市中村区名駅南1-23-3 第2アスタービル4F	TEL 052-588-3941 (代表)
□ 福岡本校	〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-49 ヒューリック福岡ビル8F	TEL 092-726-5040 (代表)

■使用レジュメ

民事訴訟法全体構造テキスト「グラウンドワーク」

民事訴訟法の全体構造を把握するためのテキストです。試験に重要かつ必要な基本事項しか載っていません。このテキストの内容を他人にすらすら説明できるレベルを目指しましょう。

民事訴訟法【基本構造】

西口Care

基本構造

民事訴訟法

GROUNDWORK

1 民事訴訟とは

(1) 3種の訴訟 - 民事訴訟制度の役割

- 民事訴訟
 - 一般の人たちの間の、経済上あるいは生活上の関係に生ずる紛争を解決する。
- 刑事訴訟
 - 国家の刑罰権を行使するための訴訟。
- 行政訴訟
 - 行政庁による公権力の行使につき、その是正を求めようとするための訴訟。

[MEMO]


もし原告の請求を認容すれば、判決はこうなるという形で記載されるのが、一般的です。請求の範囲を明示します。

請求の趣旨だけでは、いつ貸したお金なのか、表買代金なのか、また、いつ貸したもののかわかりません。そこで、請求の原因で、300万円とその利息を定める原因が何なのかを確定させます。

図・表を多用したテキストで直観的・感覚的にわかりやすく工夫！

< 具体的なイメージしよう！ >

先ほどの、東田さんと西田さんと考えましょう。




東田さん

「300万円を返して！」

< 請求 >

西田さんに対して、300万円を支払え



西田さん

- ★東田（原告）「金を貸した。」
- ★西田（被告）「金は返した。いずれも、事実に対する主張であって自己に有利なものですから、「主張」です。
- ★東田（原告）「西田が借ったお金を返さなかった。」
- ★西田（被告）「東田が借ったお金を返さなかった。」

本質がわかる！

本番を想定した実践的なノウハウを凝縮。しっかりと根幹部分を解説しているので直前期においても活用度大



法律科目には、科目ごとに抑えておくべき「幹」=基本があります。この「幹」をしっかり理解しておくことで、枝葉(論点等)の理解も容易となります。本グラウンドワークテキストは科目特性を理解するための基本テキストとして多くの受講生が評価しています。

具体例で明解に！

スケジュール・受講料(税込)

通信部	教材・DVD発送 スケジュール	WEB配信スケジュール	
		配信開始	配信終了
WEB	2018/3/13(火)	2018/3/15(木)	2018/7/16(月)
DVD			
WEB+DVD			

通信部	講座コード	辰巳価格	代理店価格
WEB	17WE7E	¥8,600	× × ×
DVD	17WE7R	¥9,000	¥8,550
WEB+DVD	17WE7W	¥9,400	× × ×

※注1 通信部は、媒体はWEBとDVDをお選びいただけます。DVDはDVD-R対応機種でのみご利用いただけます。WEB視聴環境等ご自身のプレーヤーをご確認のうえお申し込みください。

※注2 WEBスクールは辰巳ホームページのWEBスクール又は辰巳各本校窓口でのお取り扱いとなります。生協・書店等の代理店ではお申込みできません。